

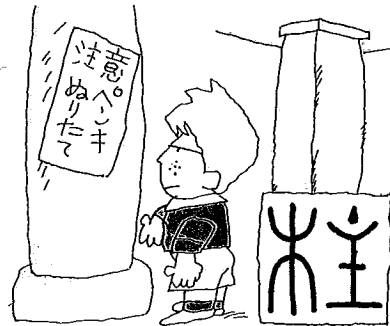
柱

〔3年〕

9画
一 十 木 木 木 木 木 木 木 木 木

おん チュウ
はしら

なりたち 中心の意味の主と木との会意形声字。家の中心となつて屋根を支えている木はしらを表した字。また、「ささえる」意味にも使う。



いみどじゆく

▼はしら。ささえ。垂直にたつているもの。
柱石：柱と土台石。それを支えている大切なもの。

【用例】国の柱石となる人物。
大黒柱：①家の中央にある特別に太い柱。②家庭や団体の中心人物。【用例】一家の大黒柱。
人柱：昔、城や橋などの建物をつくる時、完成を祈つて人間を生き埋めにしたこと。また、その人。転じて、あることを成功させるために犠牲となること。
円柱：円い柱。
火柱：火が高く燃えあがつて柱のように見えるもの。

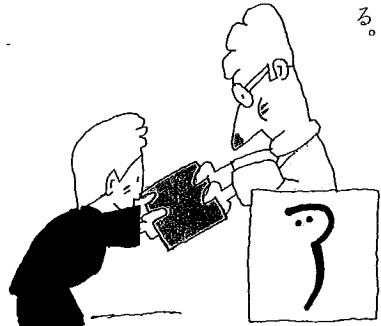
【よみかた】 柱頭・柱時計・貝柱・角柱・支柱・霜柱・水柱・鉄柱・電柱・床柱・氷柱・門柱

了

おん リョウ

2画
フ 了

なりたち 子が両手をしまつた形の字で「ししまう」ことを表した字。「……してしまふ」というように使う。また、瞭(りょう)(さとる)・瞭(りょう)(あきらか)の仮借(か)として用いられる。



いみどじゆく

▼おえる。おわる。

完了：すべてのことをおえること。【例】準備完了
修了：おさめおえること。【例】二年修了
終了：終えること。終わること。

校了：校正が完了すること。
未了：まだ終わっていないこと。

魅了：すっかり心を奪つてしまふこと。【用例】満員の観客を魅了するファインプレー。

▼さとの。
了解：わかること。承知すること。
見見：①考え。【用例】悪い見を起こす。②ゆるすこと。
よみかた 了承・読了

柱注

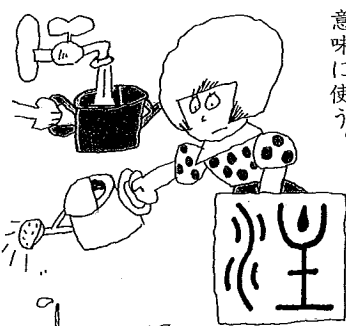
注

〔3年〕

8画
ミ シ シ 注

おん チュウ
そそぐ

なりたち 中心に向かつて集まる意味の主と「さんずい」との会意形声字。川が中心である海に向かつて集まること、海にそそぐことを表した字。今は広く「そそぐ・集中する」意味に使う。

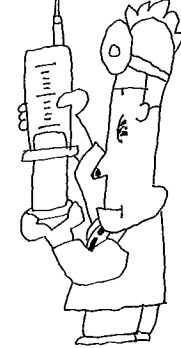


いみどじゆく

▼そそぐ。水が流れこむ。
注入：そそぎいれること。
注水：水をそそぐこと。【例】注水車

▼集中する。
注意：気をつけること。用心すること。また、気をつけるようにいうこと。
注視：じつと見ること。
傾注：心を傾け、それに集中すること。

注釈：本文の意味や背景を解説すること。またその解説脚注：本文の下につけた注釈
注目：注文・注油・受注・頭注・発注・補注・割注

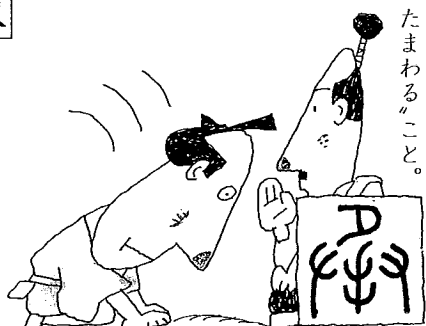


承

おん ショウ
うけたまわる

5画
了 子 子 承

なりたち 承はP(符節、わりふ)と手との合字。PはP(符節)の形。天子の手から任命の符節を両手でうやうやしく受けることを表した字。うけたまわるること。



いみどじゆく

▼うけたまわる。うける。

承知：①知つていること。②聞いて引き受けること。【用例】御依頼の件承知いたしました。

承諾：聞き入れること。引きうけること。
承服：聞き入れて従うこと。
継承：うけつぐこと。【用例】遺産を継承する。

伝承：古くからあるもの(制度・風習・信仰・物語など)を受けついで行くこと。また、その受けつがれた事柄。

【例】民間伝承
起承転結：漢詩の絶句の構成。起句でおこし、承句で受け、転句でかわり、結句で結ぶ。転じて、物事の次第や構成。

よみかた 承引・承前・承認・了承

了承